

森本 千絵

Chie Morimoto

1976年青森県三沢市で生まれ、東京で育つ。

千絵という名には「沢山の糸(ひと)と会う」という意味が込められている。

幼少期から生け花の先生である祖母とテーラーを営む祖父の影響で
切り花や残布のコラージュで絵を描くことが好きになった。

目的があり、人に伝えるための絵作りに早くから目覚め、中学生の頃から広告会社を目指す。
武蔵野美術大学 視覚伝達デザイン学科を経て博報堂入社。

2007年、もっとイノチに近いデザインもしていきたいと考え

「出会いを発見する。夢をカタチにし、人をつなげる」をモットーに株式会社goen°を設立。
現在、一見の母としてますます勢力的に活動の幅を広げている。

代表作にはNHK大河ドラマ「江」、朝の連続テレビドラマ小説「てっぱん」のタイトルワーク、
松任谷由実「宇宙図書館」、Mr.Children「HOME」「SUPERMARKET FANTASY」のデザイン、
SONY「make.believe」、組曲、Right-on、AZULのCM演出、
サントリー東日本大震災復興支援CM「歌のリレー」の活動、
Canon「ミラーレスEOS M2」、KIRIN「8月のキリン」、「一番搾り」、「一番搾り 若葉香る
ホップ」のパッケージデザイン、など、
広告の企画、演出、商品開発、ミュージシャンのアートワーク、本の装丁、映画・舞台の美術
や、動物園や保育園の空間ディレクションを手がけるなど活動は多岐に渡る。

現在、Mr.Children25周年企画、隈研吾氏と高木学園附属幼稚園のトータルデザインや南三陸
志津川さんさん商店街のロゴ・サインデザイン等進行中。KIRIN「一番搾り 夏冴えるホップ」が
絶賛発売中。

受賞歴

N.Y.ADC賞、ONE SHOW、朝日広告賞、アジア太平洋広告祭、東京ADC賞、JAGDA新人賞、
SPACE SHOWER MVA、ADCグランプリ、50th ACC CM FESTIVALベストアートディレクション
賞、日経ウーマンオブザイヤー2012、伊丹十三賞、日本建築学会賞、など。

著書

「GIONGO GITAIGO J`ISHO」(ピエ・ブックス / 2004年)

作品集「MORIMOTO CHIE Works 1999-2010 うたう作品集」(誠文堂新光社 / 2010年)

ビジネス本「アイデアが生まれる、一歩手前の大事な話」(サンマーク出版 / 2015年)

絵本「おはなしのは」(講談社 / 2015年)、絵本「母と暮せば」(講談社 / 2015年)